



『まおきれい』 夏休みを目前に花火遊び—草野・泉崎の団地で二

# 少年の意識調査

市教委がまとめる

## 小中高生2789人から

市教委は「おはる」のほか、いわき市内の小・中・高校生を対象とした「いわきの少年」の意識調査をまとめた。調査項目は「家庭」「学校」「社会」における生活で、いわゆる社会教育の三本柱について。それによると、各項目でそれぞれ年代などに応じた回答をしているが、「一番ほしいのは」の設問に対し、小・中・高校生とも「お金」と口をそろえて答え、「金さえあれば…」という現代つ子のドライさが浮き彫りにされた。

内訳は小学生六十四人、中学生一百七十九人、中学生一百四十二人、高校生七百三十八人の合わせて二千七百八十九人。

【社会生活】 「乗り物で一番

運転したいものは」で、小・中・

高校生とともに五〇・七〇%が自転

車やオートバイ。高学年になると、可能性のある年代になると、最近な乗り物としてとらえているため。

【今一番ほしいのは】で、それ好きなものの回答を求めたところ、小・中・高を合わせてト

## 一番ほしいのは「お金」

### 現代つ子はドライです

内訳は「お金」の三百七十六人。

内訳は小学生一百五人、いかにも

七人、高校生五百人、いかにも

七人、金さえあれば何でも出来る」とい

った。金縛社会のシステムを

それが、素直に受け止めて

いる。次いで多かったのは洋服

自転車、自動車、自分の部屋など

が、高校生は二十六人。また、高

校生を挙げている。また、高

校入試を控えているためか、十一

人の中学生が「合格通知」と答えていた。

【性教育は両親と先生から】

高校生は「雑誌で知っている」

【性について】だから教えても

らいだいか? 小学生四七%が

「両親」、中学生三五・二%が「

先生」で、それぞれトップだが、高

校生四九・五%が「雑誌で知ってい

る」ので、教えてもらつことはない

と答えてくる。また、「ホル・映

画を見たりボトル・雑誌を読んだり

したことがあるか? について、「

見ない」は中学生八・一%、高校生

五七・四%、「時々見ている」と

「見る」では、中学生男子一四

・二%、女子三・六%、高校男子一

・三%、女子七・八%、「読み

まない」では、中学生男子三・三%

# 長谷川署長は仙台へ

税務署  
異動 後任には三上氏

仙台国税局は十一日、廟廟人事異動を発令した。いわき税務署関係は長谷川政司署長が國税仙台派遺官席監督に栄転、後任には國税局販賣課調査課長三上寿武氏など次の通り(カッコ内は旧任)。

【仙台】△国税庁仙台派遺官

監督官(いわき署長・長谷川政司

▽仙台中・経務課長補佐(同務課長補佐)

課長補佐 設楽光男△郡山・管徵

〔仙台〕△國税庁仙台派遺官

監督官(いわき署長・長谷川政司

▽仙台中・経務課長補佐(同務課長補佐)

課長補佐 設楽光男△郡山・管徵

〔仙台〕△國税庁仙台派遺官

監督官(いわき署長・長谷川政司

▽仙台中・経務課長補佐(同務課長補佐)

課長補佐 設楽光男△郡山・管徵

〔仙台〕△國税庁仙台派遺官

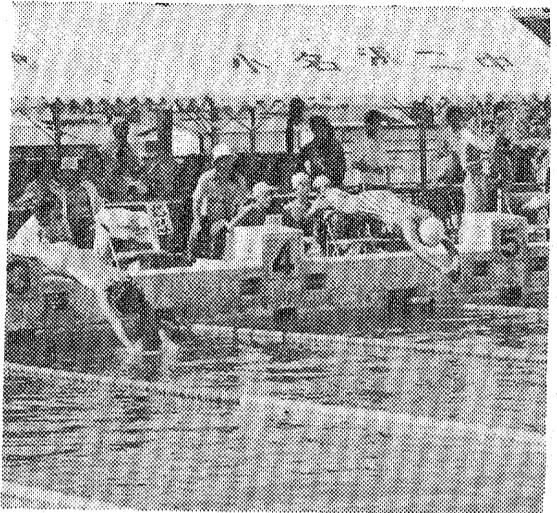
監督官(いわき署長・長谷川政司

▽仙台中・経務課長補佐(同務課長補佐)

課長補佐 設楽光男△郡山・管徵

# 5コースを特急整備

サイクリング夏休みには走れる



市教委は四十六年十月にいわき市から指定されたサイクリングコースのうち、5コースを小・中学生の夏休みなどを(三十日までに整備することになった)。

整備が決まったのは夏井川(左岸)二キロ、鰐原川(右岸)四キロ、新川(左岸)五キロ、(井田)一キロの合計十五キロ。すでに生い茂っている雑草を刈り、走行できような状態の路上には盛り土をし、砂利を敷き始めた。

改良工事が終了した鰐原川、矢田野川の二コースを工事費配分事業に基づく補助事業として計画している。

## 市教委が少年の意識調査

楽しいクラブ活動と友達

市教委は、今後「一つの整備などについて、いわき昇イクリン

」と話し

る

「母親が勤務しているか」では

「勤めているが小・中・高とも

」と答えたが、

高校生五十五・五歳で、高校生につ

いては「中学生の場

合は登校時まで食事ができないな

いために、高校生は食事をする

校生男

六五・八歳と書い

た。

「家庭生活」

「朝食をする

かで、「必ず食べる」は小学生

七十二・一%、中学生八三・四%で、

それぞれ八〇%を越えているが、

高校生になると七三・八%とな

り、中生より一〇%低い。これ

について市教委では「中学生の場

合は登校時まで食事ができないな

いために、高校生は食事をする

校生男

六五・八歳と書い

た。

「家庭生活」

「朝食をする

かで、「必ず食べる」は小学生

七十二・一%、中学生八三・四%で、

それぞれ八〇%を越えているが、

高校生になると七三・八%とな

り、中生より一〇%低い。これ

について市教委では「中学生の場

合は登校時まで食事ができないな

いために、高校生は食事をする

校生男

六五・八歳と書い

た。

「家庭生活」

「朝食をする

かで、「必ず食べる」は小学生

七十二・一%、中学生八三・四%で、

それぞれ八〇%を越えているが、

高校生になると七三・八%とな

り、中生より一〇%低い。これ

について市教委では「中学生の場

合は登校時まで食事ができないな

いために、高校生は食事をする

校生男

六五・八歳と書い

た。

「家庭生活」

「朝食をする

かで、「必ず食べる」は小学生

七十二・一%、中学生八三・四%で、

それぞれ八〇%を越えているが、

高校生になると七三・八%とな

り、中生より一〇%低い。これ

について市教委では「中学生の場

合は登校時まで食事ができないな

いために、高校生は食事をする

校生男

六五・八歳と書い

た。

「家庭生活」

「朝食をする

かで、「必ず食べる」は小学生

七十二・一%、中学生八三・四%で、

それぞれ八〇%を越えているが、

高校生になると七三・八%とな

り、中生より一〇%低い。これ

について市教委では「中学生の場

合は登校時まで食事ができないな

いために、高校生は食事をする

校生男

六五・八歳と書い

た。

「家庭生活」

「朝食をする

かで、「必ず食べる」は小学生

七十二・一%、中学生八三・四%で、

それぞれ八〇%を越えているが、

高校生になると七三・八%とな

り、中生より一〇%低い。これ

について市教委では「中学生の場

合は登校時まで食事ができないな

いために、高校生は食事をする

校生男

六五・八歳と書い

た。

「家庭生活」

「朝食をする

かで、「必ず食べる」は小学生

七十二・一%、中学生八三・四%で、

それぞれ八〇%を越えているが、

高校生になると七三・八%とな

り、中生より一〇%低い。これ

について市教委では「中学生の場

合は登校時まで食事ができないな

いために、高校生は食事をする

校生男

六五・八歳と書い

た。

「家庭生活」

「朝食をする

かで、「必ず食べる」は小学生

七十二・一%、中学生八三・四%で、

それぞれ八〇%を越えているが、

高校生になると七三・八%とな

り、中生より一〇%低い。これ

について市教委では「中学生の場

合は登校時まで食事ができないな

いために、高校生は食事をする

校生男

六五・八歳と書い

た。

「家庭生活」

「朝食をする

かで、「必ず食べる」は小学生

七十二・一%、中学生八三・四%で、

それぞれ八〇%を越えているが、

高校生になると七三・八%とな

り、中生より一〇%低い。これ

について市教委では「中学生の場

合は登校時まで食事ができないな

いために、高校生は食事をする

校生男

六五・八歳と書い

た。

「家庭生活」

「朝食をする

かで、「必ず食べる」は小学生

七十二・一%、中学生八三・四%で、

それぞれ八〇%を越えているが、

高校生になると七三・八%とな

り、中生より一〇%低い。これ

について市教委では「中学生の場

合は登校時まで食事ができないな

いために、高校生は食事をする

校生男

六五・八歳と書い

た。

「家庭生活」

「朝食をする





野際陽子と中野良子

の焼集で、戦時中、一世を風びた作家家・坂上慶治郎がする

## 女わが道

福島中央  
夜10・00

電話があり、模原彰吾遺作展をせ  
た。はたして董三(吉田伸介)が見  
ており、できれば、坂上を

探し出し、僕へ「花譜」の歌を

作ってもらいたいと書いた。(彼

の歌で、董三の口をきいて、

いついた。一方、岬秋吉久美子

は、僕に古き歌ばかり押

しつける董三に反発、その不満を

露木にぶちあげた。それでもおさ

まらない岬は、父・神谷(高橋昌

也)を訪ねた。その神谷に

断り、岬を歓待した。その神谷に

は、僕といふのである。折から、北

山(谷崎)が、董三の口をきいて、

トラブルに巻きこまれた新人歌手

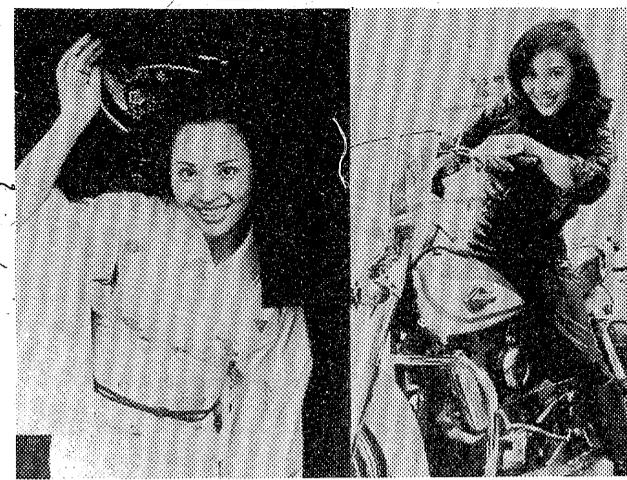
が救われたと枕にやってきた。そ

れでもおさ

まらない岬は、父・神谷(高橋昌

也)を訪ねた。それでもおさ

まらない岬は、父・神谷(高橋昌



## 変身した藤山律子

「特捜最前線」～福島中央・15日・夜10時～

トナハシを乗り回していた女刑  
事役の藤山律子が今度はバーの  
職人役に変身して登場

【ナハシを乗  
り回してい  
た女刑  
事】

天照院のふく子(丘さとみ)  
弟の達也(夏多介)で舞つてく  
る女性たちから身を避けたため、  
天照院の姉を訪ねてきたのだ。松  
つあん(芦屋小雁)から話をき  
いた久子は、さうそく天照院へ  
出かけ、達也の勇ぶりと口のうま  
さにすっかり魅せられてしまう。

達也がカメラマンと知つて、久  
子は尊をとつてもらお約束を  
する。ところが、うわさを聞いた  
他の女性たちが次から次へと訪  
れる。ついで、達也の勇ぶりと口のうま  
さにすっかり魅せられてしまう。

いじめられて以来、すっかり女性  
たちによなじ男がやってきた。

天照院のふく子(丘さとみ)の  
弟の達也(夏多介)で舞つてく  
る女性たちから身を避けたため、  
天照院の姉を訪ねてきたのだ。松  
つあん(芦屋小雁)から話をき  
いた久子は、さうそく天照院へ  
出かけ、達也の勇ぶりと口のうま  
さにすっかり魅せられてしまう。

久子は尊をとつてもらお約束を

する。

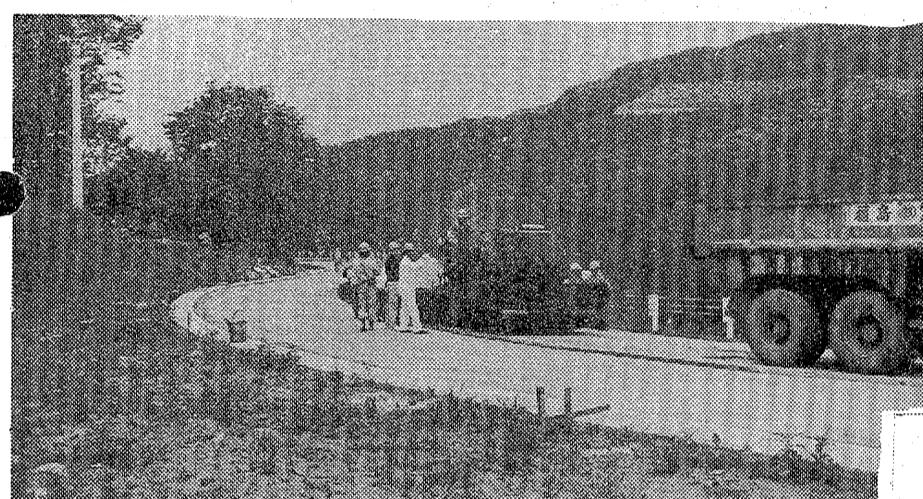
&lt;p



▲平地区夏祭りのトップを切って、4日鍛冶町で水天宮祭りが行われた。この祭りは東京の水天宮と同じく江戸時代から200年以上も続けられている由緒あるもの。夏祭りの走りとあって、夜店も軒を連ねて客を寄せ、祭り気分があおっていた。』



▲米200tの水域のベーリング海で操業中だった北辰船第11協和丸が6日から小名浜港1号ふ頭で水揚げをした。積んで来た北洋の幸は226tで、クロキンメを主体にメヌケ、マイカ、キチジ、タラなどおなじみの魚がずらり。同船の水揚げには小名浜漁協組の事務職員まで応援に駆けつけていた。



▲「パノラマライン」の愛称が決まった常磐湯ノ岳道路は、足掛け4年、15億円の工費をかけた工事もほとんど終え、8月1日正午から開通する。ふもとの県道いわき石川線から標高593・9mの山頂まで車で約20分。工事は自然環境を重視して行われたので、すばらしい自然を楽しめる。

# 週間 末 ファイル



いま、新舞子海岸敷間の付近は待宵草（月見草）の花盛りで、  
れる人の目を楽しませている。しかし海岸工事などの影響で群生地はす  
がつぶされ、花の数は激減しており、往年の花畠のおもかけはずす  
かり消え、心なしか薄黄色の花もたそがれにさびしそう。

▲国からの委託で、いわき市ばしのほう市内にある炭鉱住宅の実態調査をした。これは、閉山によって皮憲したヤマの再開発が今後の課題になつてゐるため、特に住宅改良事業をする際の基礎データをつかむため。現在住民は空き家六百九十三戸を含め、五十一ヶ所・三千六百九十二戸といふ。



MINOR

# いわ寺民報案内広告

(本紙最終面に接載)



家屋・募集・土地・雑件などに分類されます

安い料金で広告効果も抜群です  
ぜひご利用下さい!!

◎料金 1段4行—— 2,000円

◎同一広告5回以上掲載は1割引き

◎お申し込み・お問い合わせは……

本社営業局広告部 23 1 6 6 6

小名浜支社 ⑧ 92 3560

常磐支局公(42)2380

勿 来 支 局 公 勿 来 ② 2903





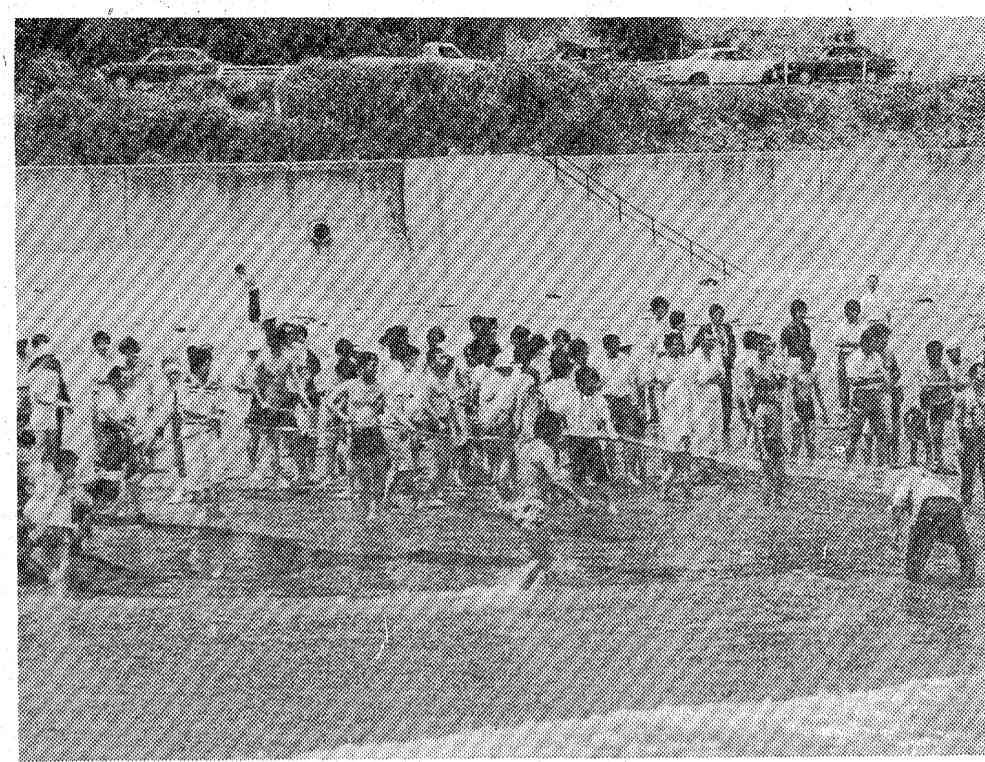


いわき市は先に、二百九十九策の減税によって漁船員の収入が下がる。これが心配されるため、通常八、八、八と十二月が納期になっている。一期分を納入したが、希望者は予を受けるほどのものでない。判断するひどが多かったためではない。漁船の甲斐期間が短かっただけであるが、納税額に加えられた。市二百九十九策本部の調べによると、対象者は出、休漁を問わず、市内在住船員一千五百三十三人。船に雇われている分も加えると、その数は千三百と千五百人である。したがって、漁船の申込は合意の申込である。しかし、船員は合意の申込である。

## 市のつなぎ 資金対策 意外に少ない希望

**納税猶予300人前後か**

# 北洋漁船員への特典



## 薄磯海岸で観光地引網 大うけのふるさと漁法

【大人も子達も力を合わせて ワッショイ、ワッショイ】

○・絶好の海遊びの好天となつた日曜の午後、いわき市平の漁港は一週間後、海開き、待ちかねたように、ヤングや家族連れなど約七百人がマイカーを連ねて伸びしき、競争びやーサーフィンなどを楽しむ休日を過した。

○・同日は朝から真夏を患わせ

る日差しが照りつけ、水銀柱もつ

な暑さ。正午近くには六、三

度(平年二四・二度)と今年九番

目の暑さ。さすがに水着姿で海

に入る市民は数えきれない

が、浜辺では、近くのドライブ

が歓声をあげるなど、夏本番

と思われる光景が見られた。

○・この地引網は、「山大根業」

・鈴木経太郎さん(元經營)が実

施しているもので、波打際から

二百メートル沖に仕掛けられた網を左右

に分かれた人間がなり寄せる古

典的な漁法。五月十四日から十月下旬(台風シーズン)を除くまで、

客の希望に応じて行われ、料金は

一回一万五千円。同日はあいにく

漁獲ゼロだったが、ススキや黒タ

イ、イワシなど、十八尾(一斗)

入りのタル二杯分の漁獲があると

いう。

○・この地引網は、「山大根業」

・鈴木経太郎さん(元經營)が実

施しているもので、波打際から

二百メートル沖に仕掛けられた網を左右

に分かれた人間がなり寄せる古

典的な漁法。五月十四日から十月下旬(台風シーズン)を除くまで、

客の希望に応じて行われ、料金は

一回一万五千円。同日はあいにく

漁獲ゼロだったが、ススキや黒タ

イ、イワシなど、十八尾(一斗)

入りのタル二杯分の漁獲があると

いう。

○・この地引網は、「山大根業」

・鈴木経太郎さん(元經營)が実

施しているもので、波打際から

二百メートル沖に仕掛けられた網を左右

に分かれた人間がなり寄せる古

典的な漁法。五月十四日から十月下旬(台風シーズン)を除くまで、

客の希望に応じて行われ、料金は

一回一万五千円。同日はあいにく

漁獲ゼロだったが、ススキや黒タ

イ、イワシなど、十八尾(一斗)

入りのタル二杯分の漁獲があると

いう。

○・この地引網は、「山大根業」

・鈴木経太郎さん(元經營)が実

施しているもので、波打際から

二百メートル沖に仕掛けられた網を左右

に分かれた人間がなり寄せる古

典的な漁法。五月十四日から十月下旬(台風シーズン)を除くまで、

客の希望に応じて行われ、料金は

一回一万五千円。同日はあいにく

漁獲ゼロだったが、ススキや黒タ

イ、イワシなど、十八尾(一斗)

入りのタル二杯分の漁獲があると

いう。

○・この地引網は、「山大根業」

・鈴木経太郎さん(元經營)が実

施しているもので、波打際から

二百メートル沖に仕掛けられた網を左右

に分かれた人間がなり寄せる古

典的な漁法。五月十四日から十月下旬(台風シーズン)を除くまで、

客の希望に応じて行われ、料金は

一回一万五千円。同日はあいにく

漁獲ゼロだったが、ススキや黒タ

イ、イワシなど、十八尾(一斗)

入りのタル二杯分の漁獲があると

いう。

○・この地引網は、「山大根業」

・鈴木経太郎さん(元經營)が実

施しているもので、波打際から

二百メートル沖に仕掛けられた網を左右

に分かれた人間がなり寄せる古

典的な漁法。五月十四日から十月下旬(台風シーズン)を除くまで、

客の希望に応じて行われ、料金は

一回一万五千円。同日はあいにく

漁獲ゼロだったが、ススキや黒タ

イ、イワシなど、十八尾(一斗)

入りのタル二杯分の漁獲があると

いう。

○・この地引網は、「山大根業」

・鈴木経太郎さん(元經營)が実

施しているもので、波打際から

二百メートル沖に仕掛けられた網を左右

に分かれた人間がなり寄せる古

典的な漁法。五月十四日から十月下旬(台風シーズン)を除くまで、

客の希望に応じて行われ、料金は

一回一万五千円。同日はあいにく

漁獲ゼロだったが、ススキや黒タ

イ、イワシなど、十八尾(一斗)

入りのタル二杯分の漁獲があると

いう。

○・この地引網は、「山大根業」

・鈴木経太郎さん(元經營)が実

施しているもので、波打際から

二百メートル沖に仕掛けられた網を左右

に分かれた人間がなり寄せる古

典的な漁法。五月十四日から十月下旬(台風シーズン)を除くまで、

客の希望に応じて行われ、料金は

一回一万五千円。同日はあいにく

漁獲ゼロだったが、ススキや黒タ

イ、イワシなど、十八尾(一斗)

入りのタル二杯分の漁獲があると

いう。

○・この地引網は、「山大根業」

・鈴木経太郎さん(元經營)が実

施しているもので、波打際から

二百メートル沖に仕掛けられた網を左右

に分かれた人間がなり寄せる古

典的な漁法。五月十四日から十月下旬(台風シーズン)を除くまで、

客の希望に応じて行われ、料金は

一回一万五千円。同日はあいにく

漁獲ゼロだったが、ススキや黒タ

イ、イワシなど、十八尾(一斗)

入りのタル二杯分の漁獲があると

いう。

○・この地引網は、「山大根業」

・鈴木経太郎さん(元經營)が実

施しているもので、波打際から

二百メートル沖に仕掛けられた網を左右

に分かれた人間がなり寄せる古

典的な漁法。五月十四日から十月下旬(台風シーズン)を除くまで、

客の希望に応じて行われ、料金は

一回一万五千円。同日はあいにく

漁獲ゼロだったが、ススキや黒タ

イ、イワシなど、十八尾(一斗)

入りのタル二杯分の漁獲があると

いう。

○・この地引網は、「山大根業」

・鈴木経太郎さん(元經營)が実

施しているもので、波打際から

二百メートル沖に仕掛けられた網を左右

に分かれた人間がなり寄せる古

典的な漁法。五月十四日から十月下旬(台風シーズン)を除くまで、

客の希望に応じて行われ、料金は

一回一万五千円。同日はあいにく

漁獲ゼロだったが、ススキや黒タ

イ、イワシなど、十八尾(一斗)

入りのタル二杯分の漁獲があると

いう。

○・この地引網は、「山大根業」

・鈴木経太郎さん(元經營)が実

施しているもので、波打際から

二百メートル沖に仕掛けられた網を左右

に分かれた人間がなり寄せる古

典的な漁法。五月十四日から十月下旬(台風シーズン)を除くまで、

客の希望に応



